



小崎直人先生 (整形外科)



●町のお医者さんの役割とは何でしょうか？

医療の専門化が進む中、クリニックには総合医療と専門医療をバランスよく提供することが求められています。特に整形外科の場合、入院が必要な手術以外の治療は、クリニックで十分に行うことができます。

同じ医師が診療するという特徴を活かせば、むしろ、よりきめ細かい治療を行うことができると思います。

クリニックでは、大病院に比べてスタッフの移り変わりが少ないので、来院される方々との関係を深めることができます。同じ病気でも、治療内容やその結果は医療機関ごとに大きな違いが出るこ

もあります。

町のお医者さんの使命は、「適切な治療を、快適な環境で」提供し、来院者にとって「よい出会い」となるよう、全力で医療に邁進していくことだと思っています。

●整形外科医として心がけていることは？

整形外科の取り組みとして、今後は運動器の予防診療が重要になってくると考えています。骨が弱くなる骨粗鬆症や、足腰の衰えからくるロコモ(ロコモティブシンドローム)は、寝たきりへの第一歩と考えられています。

これらは事前に察知して治療していくことができる「未病」ですので、身近な存在であるクリニックレベルでの取

り組みがとて重要です。

●患者さんにひとこと、お願いします。

整形外科の治療では、姿勢や動作などの日常生活習慣の改善に加えて、病気を治そうとする気持ちがとても大切です。皆さまが前向きに治療に取り組むことができますように、私たちスタッフ一同、力いっぱい応援させていただきます。

ぜひ、お気軽にご来院ください！

●ありがとうございました。

※小崎直人先生へのお問い合わせは「おとなりさん」事務局へ。(☎〇三・五九四四・七三二一/FAX〇三・五九四四・七三二〇)